

* 社会情報課程

社会情報課程では、文理融合のバランスの取れた情報教育を実践し、社会の課題を発見し解決する人材を育てることを目標としています。具体的には、次のような学生を受け入れます。

[入学者に求める能力]

①自分を育てる力

〔期待する能力〕社会に貢献できるよう自分を高めたいと考え、情報を活用し自分の生活や人生を主体的に築いていく意欲をもっている人。

〔選考方法〕面接、自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、レポート

②知識・理解力

〔期待する能力〕入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や理解力を有するとともに、情報や数理を、自ら積極的に学び知識を身につけたいと考えている人。

〔選考方法〕学力試験、レポート、調査書

③言語力

〔期待する能力〕基礎的な国語力・英語力を有し、学んだ知識や技術を用い、言語を介して積極的に他者と関わることに関心がある人。

〔選考方法〕面接、自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、レポート

[入学までに求める学習経験]

高校卒業時まで必要とされる基礎的な学力を身につけているとともに、情報科学や、情報を扱うために必要な倫理観、情報技術で

④思考・解決力

〔期待する能力〕社会の情勢に関心を持ち、生活をより良くするために、身につけた知識や技能を活用し社会に貢献したいと考えている人。

〔選考方法〕面接、自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、レポート

⑤共生・協働する力

〔期待する能力〕対話やコミュニケーションを軸に周りと協力しながら、相手の立場に立って物事を考えようと努力し、行動したいと考えている人。

〔選考方法〕面接、自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、レポート

⑥創造・発信力

〔期待する能力〕より良い情報社会の創造に関わり、自分の考えを発信したいと考えている人。

〔選考方法〕面接、自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、レポート

解決可能な社会問題などへの好奇心、探求心を持っていることが期待されます。